

2025年11月6日
ハイアール日本地域
www.haier.co.jp

アクア製品の冷凍技術・デザインが 令和7年度関東地方発明表彰 「埼玉県知事賞」「発明奨励賞」を受賞



このたび、ハイアールアジアR&D株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役会長 兼 CEO：杜鏡国）の「食品の着霜を抑制する暖気遮蔽技術」が、令和7年度関東地方発明表彰において、「埼玉県知事賞」を受賞いたしました。
また、同表彰において、「デッドスペースに置けるスリムな冷凍庫」が「発明奨励賞」を受賞いたしました。

地方発明表彰は、大正10年に創設され、優れた発明、考案又は意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。全国を8地方（北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州）に分けて表彰されます。

■ 受賞対象詳細

「埼玉県知事賞」の受賞対象となった「食品の着霜を抑制する暖気遮蔽技術」は、冷蔵庫の冷気の出入り口にある送風機（ファン）のカバーを開閉式にすることにより、霜取り運転時に送風機のカバーを閉じ、冷凍室内への暖気の流入を止めることで、低コストで冷凍室内の食材に付着する霜の大幅な抑制を可能にした技術です。

アクアの冷蔵庫では、本発明技術を「おいシールド冷凍」（登録商標）として実用化。アクアが保有している「おいシールド冷凍」に関する28件の特許の基本特許であり、アクアの独占技術となっています。



「発明奨励賞」の受賞対象となった「デッドスペースに置けるスリムな冷凍庫」は、自宅のデッドスペースに設置可能な横幅わずか36cmのロングボディの省スペースフリーザーです。キッチン以外の空間での使用も想定したシンプルでクリーンな造形で、様々な生活空間に溶け込むノイズレスな外観デザインを採用しました。アquaは令和3年(2021年)に業界初※の横幅40cm以下のスリムフリーザーを発売し、セカンド冷凍庫としての「スリムフリーザー」という新カテゴリーの家電市場を創造することに成功しました。



スリムフリーザー紹介ページ：<https://aqua-has.com/lp/fridge/slimfreezer/>

※国内家庭用冷凍庫において（2021年7月現在。当社調べ）

https://aqua-has.com/wp-content/uploads/2021/11/20210708_press_release_slim_freezer.pdf

■令和7年度関東地方発明表彰 概要

◆埼玉県知事賞

受賞対象：食品の着霜を抑制する暖気遮蔽技術

受賞者：ハイアールアジアR&D株式会社 冷蔵庫商品開発本部
館野 恭也、大湯 英樹、青木 均史

◆発明奨励賞

受賞対象：デッドスペースに置けるスリムな冷凍庫

■ハイアールアジアR&D株式会社について

ハイアールは、世界各地に10拠点以上のR&Dセンターを有しており、ハイアールアジアR&Dは、日本における拠点として設立されました。当社は、日本国内で展開する販売ブランド「Haier」「AQUA」の製品において、企画からデザイン、先行技術開発、設計開発、品質管理までを一貫して手がけております。

創業以来受け継がれてきた品質を追求する精神のもと、人々の暮らしをより豊かに、より楽しくするための製品づくりに取り組んでいます。

■アqua株式会社について

アqua株式会社は、2012年1月、三洋電機の一部事業を継承し設立。Haierグループの日本法人として、業務用洗濯機や、家庭用の洗濯機、冷蔵庫、掃除機などのAQUAブランド商品、サービスの企画・開発・販売を行っています。

アquaブランドサイト：<https://aqua-has.com/>

■本件に関する問い合わせ先

アqua株式会社 コーポレート広報担当：corporatepr@aqua-company.jp